



うみ 議会だより



宇美小学校ビオトープにて

No. **45** 2012.5.15発行 福岡県宇美町議会 3月定例会

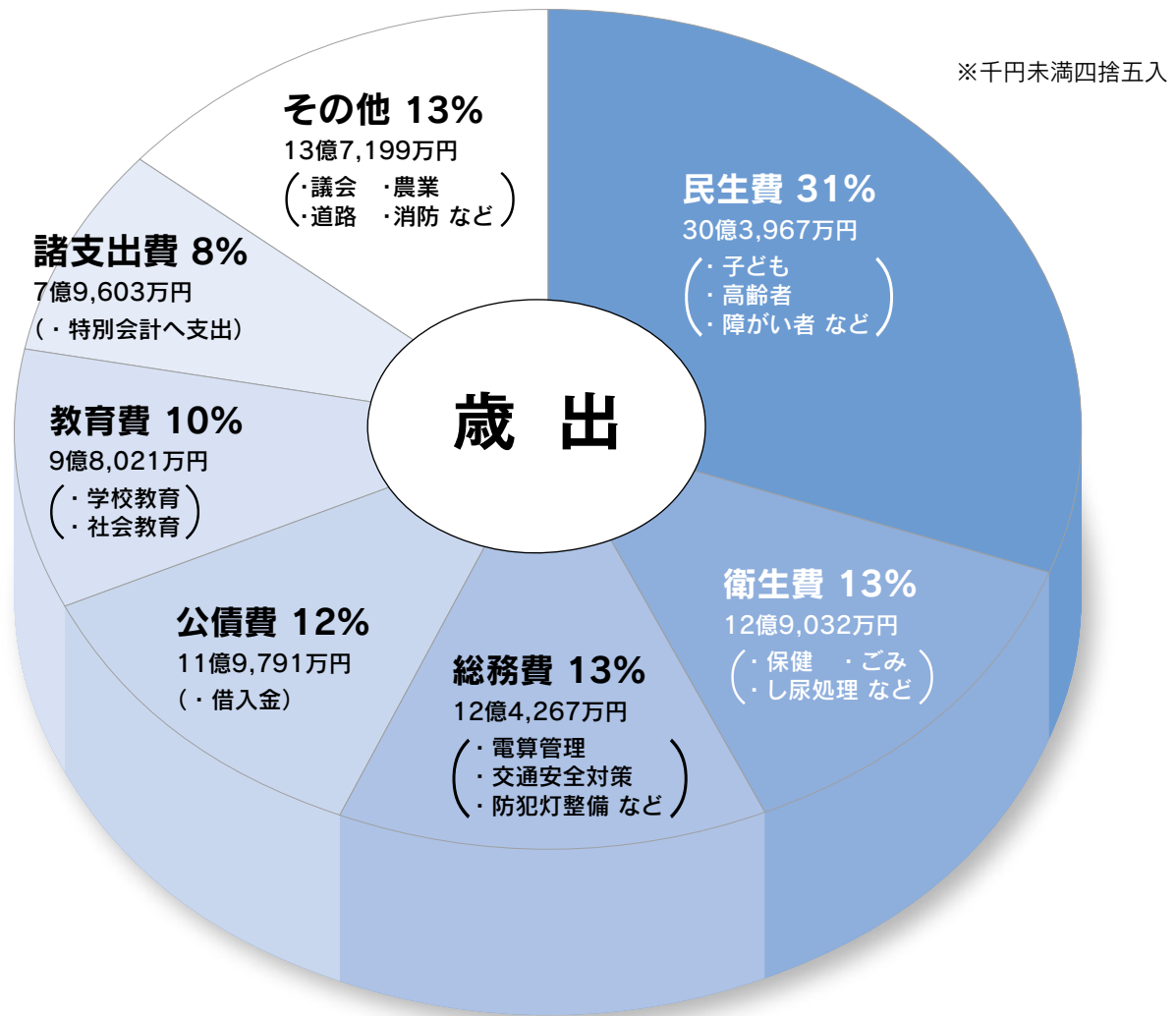
平成24年度当初予算可決 ③

国民健康保険料税金改定 ④

一般質問 町政を問う6人が登壇 ⑦

99億円1,880万円 可決

目的別歳出の状況(主な項目)

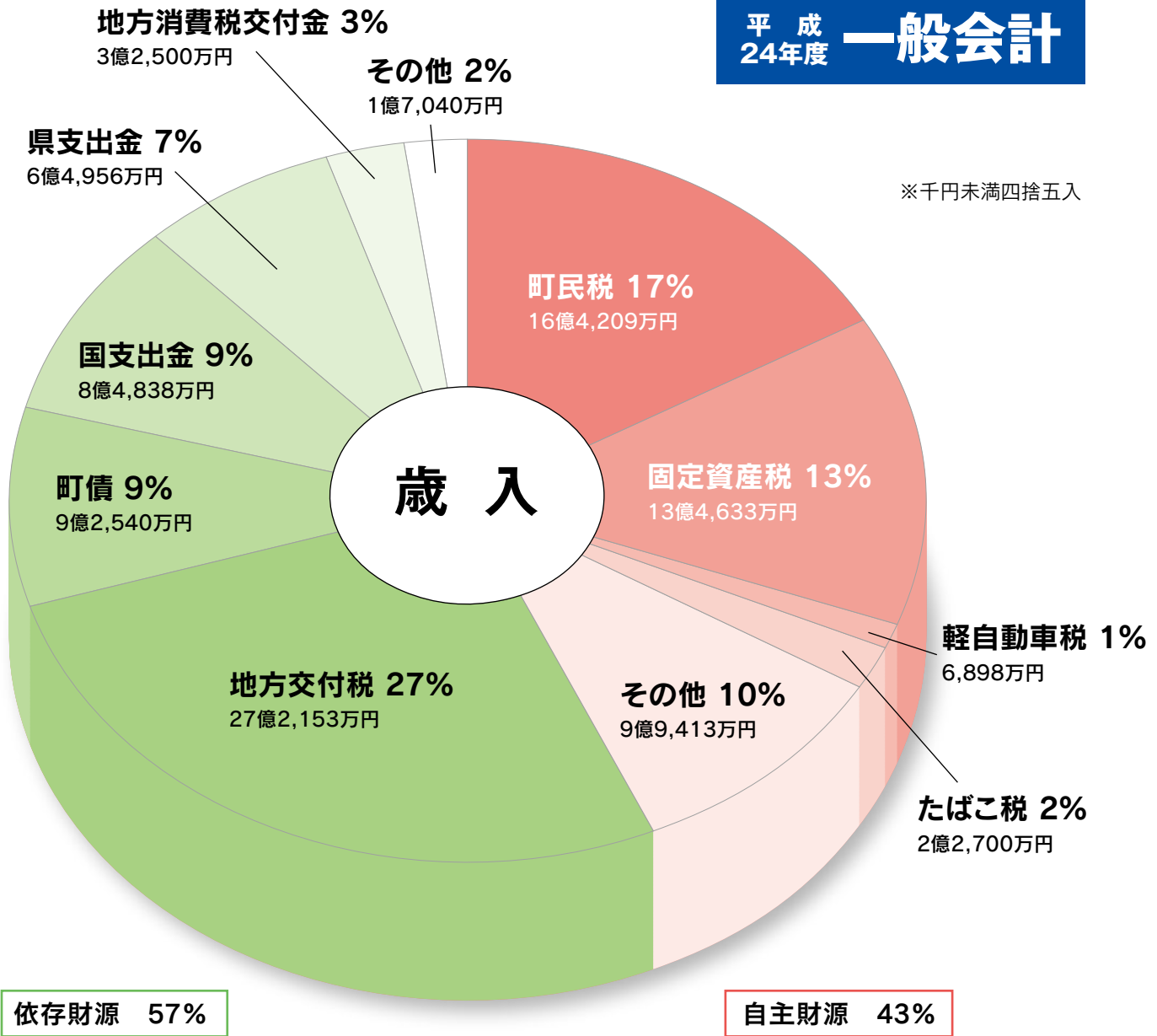


■一般会計のおもな事業

・ 宇美町庁舎等耐震診断業務	1,064万円	・ 第5次住居表示整備業務	1,002万円
・ 公営住宅等長寿命化計画		・ 子ども手当	7億6,650万円
策定業務委託	454万円	・ 予防接種及び健康診査	1億7,013万円
・ 宇美・志免・須恵情報		・ ゴミ処理事業費	6億4,415万円
システム再構築事業	2億77万円	・ 一本松池補修工事	2,200万円

「緊急性・公益性を最優先」

平成24年度 一般会計



■平成24年度一般会計・特別会計予算

会計名	予算額	前年度比較	採決
一般会計	99億1,880万円	1,506万円増	全員賛成
国民健康保険	47億1,999万円	1億6,491万円増	賛成11反対2
後期高齢者医療保険	3億3,333万円	1,384万円増	賛成11反対2
流域関連下水道事業	12億5,859万円	92万円減	全員賛成
公営企業会計(歳出) 【上水道事業】	10億1,506万円	4,016万円減	全員賛成

専決処分の承認

平成23年度一般会計補正400万円を追加し、避難活動コミュニティ育成強化事業の実施に伴い、緊急に補正予算を編成する必要が生じた。

(全員賛成で可決)

字の区域及び名称変更

早見区、上宇美一区の一部、鎌倉区の一部の名称を「宇美中央一丁目〜四丁目」へ変更。

(全員賛成で可決)

条例案件

宇美町上水道給水条例の一部改正

平成25年から大山ダム分受水開始に伴う受水費が年間6,881万円増加し、平成25年度の収支は1億3千万円程の損失が見込まれる。

平成24年度予算においても8,199万円の損失が見込まれることにより、宇美町上水道事業会計の事業運営の健全化を図るため、水道使用料金を改定する。

更に詳細な審査を必要とするため
特別委員会へ付託

町税条例の一部を改正

たばこ税及び個人住民税の税率の改定、東日本大震災に係る雑損控除額等の特例措置の延長並びに身体障害者等に対する軽自動車税の減免要件の拡充に伴う改正。

(賛成10・反対2で可決)

宇美町立子ども療育センター条例の一部改正

障がい者等の地域生活を支援するための関係法律の整備。

(全員賛成で可決)

宇美町地域交流センター条例の一部改正

図書館協議会委員の委嘱又は任命基準の整備。

(全員賛成で可決)

宇美町立中央公民館条例の一部改正

公民館における各種事業の企画実施の調査審議を社会教育委員会議として一元化するため、公民館運営審議会を廃止する。

(全員賛成で可決)

意見書

◆このころの健康を守り推進する基本法の制定を求める。

提出者 古賀ひろ子議員

西依 和彦議員

垣内 京子議員

このころの健康についての総合的で長期的な政策を保障する「このころの健康を守り推進する基本法」の制定を強く求める。

(賛成12・反対1で可決)

請願書

◆国民健康保険税の改定(引き上げ)中止を求める請願。

請願者 宇美町の国保を考える会

代表 原 実

紹介議員 鳴海 圭矢

山野 芳則

暮らしの充実・向上と住みよい宇美町を願い、検討されている国民健康保険税の改定を中止することを請願する。

(賛成2・反対11で不採択)

平成23年度 補正予算

一般会計 全員賛成で可決

一般会計は、平成23年度決算を見通しての、各事務・事業費の整理並びに債務負担行為及び地方債の補正を行う。

1億311万円減額

働く婦人の家(しーず・うみ) 建具修繕

1階ファミリーサポートセンター事務室及び多目的室の外側窓ガラスのサッシにわん曲が生じ、ガラスが割れる危険性があるため緊急に修繕を行う。

318万円増額

予算総額 102億5,288万円

※千円未満四捨五入

特別会計 全員賛成で可決

国民健康保険会計	▲3,003万円
後期高齢者医療会計	▲ 268万円
下水道事業会計	▲3,273万円
上水道事業会計	
(収益的収入)	236万円
(収益的支出)	▲ 589万円
(資本的収入)	▲ 93万円
(資本的支出)	▲5,745万円

※千円未満四捨五入

3月定例会で 決まったこと

平成24年3月定例会は3月8日から23日までの会期で開催されました。議長報告・町長・教育委員会行政報告がありました。議案は、専決処分承認案1件、字の区域及び名称の変更案1件、条例案7件、予算案11件、計20件すべて可決しました。一般質問には6人の議員が町政の課題について、町の考えを問いました。意見書案1件、請願1件を審議しました。

国民健康保険税率等 10年ぶりに改定!

苦しい選択の結果、賛成 11：反対 2 で可決

反対討論

鳴海 圭矢 議員

生活実態は非常に厳しいものがある。国庫負担の割合が年々下がって、地方自治体にしわ寄せがきている。
これが国保会計の赤字の大きな要因である。国庫負担割合を上げることが一番重要である。

賛成討論

藤野 莞嗣 議員

国保税は平成13年から10年間据え置かれている。その間、18万4,000円から平成22年度、28万7,000円で一人当たりの医療給付費が56%で大幅な増加となっている。

一般会計からの繰出金は過去10年間で33億円に及び、このうち11億円が法定外の赤字繰出となっている。

10年間わたって現行税率を維持、資産割の廃止、改定率は最小限の4.5%に止め、高齢者層への配慮もされている。

反対討論

山野 芳則 議員

国保法第一条で社会保障及び国民保険の向上に寄与することを目的としている。
被保険者の多くが年金生活、零細商工業者といわれている。
受益者負担の考え方を持ち込むことは非常に説得力がない。

賛成討論

古賀ひろ子 議員

国保運営を円滑、健全にやるためには、受益者負担も当然と考える。
低所得者、高齢者にも配慮され、各種減免制度もある。
10年間料金改定しなかったことに問題がある。

賛成討論

西依 和彦 議員

今回の改定は、医療分は含まれていない。後期高齢者医療への支援金と介護納付金の赤字解消を図るのが目的である。

改定内容

「医療保険分」 据え置く

「後期高齢者支援金分」

- ① 所得割率 2.1% ↓ 2.2%
- ② 資産割 6.0% を廃止
- ③ 被保険者均等割額
- 6, 200円 ↓ 8, 000円
- ④ 世帯別平等割
- 7, 400円 ↓ 8, 000円

「介護納付金分」

- ① 所得割率 1.3% ↓ 2.2%
- ② 資産割 4.5% を廃止
- ③ 被保険者均等割額
- 6, 000円 ↓ 9, 000円
- ④ 世帯別平等割額
- 5, 000円 ↓ 8, 000円

「改定の時期」

平成24年度課税分から



Q&A 一般質問 町政を問う

防災教育

備えあれば憂いなし

町長：14行政区が自主防災組織の研修に参加



古賀ひろ子議員

古賀 平成24年度から全小中学校でコミュニティ・スクールが開始。学校の安心安全の確保、地域の絆の深まりなど防災教育の充実が課題である。実践的防災教育総合支援事業の活用を。

町長 各学校での取り組み状況を踏まえなが



▲図上訓練に参加

ら実践的防災教育総合支援事業の採用を検討する。

古賀 土砂災害警戒区域等の指定、ハザードマップの作成や警戒避難体制の整備のスケジュールは。

町長 県から警戒区域指定の決定、ハザードマップを作成し、今年度中に地域防災計画の見直し等、防災会議に女性やボランティア団体等の採用を行う。

古賀 避難所として防災機能を備えた学校施設の整備は。

町長 災害避難所とし

て体育館を指定、耐震補強工事も終え、何を備蓄するかが課題。

古賀 避難所運営ゲームを用い災害ボランティア養成講座等開設を。

町長 避難所は83か所指定、自主防災組織の立ち上げ、図上訓練や出前講座を行う。避難所運営等はこれから研究していく。

古賀 災害発生時に要援護者の福祉避難所の設置を。

町長 うみハピネスを福祉避難所として指定。

飛賀貴夫議員



飛賀 今の地方経済は低迷する景気や厳しい雇用情勢等で一般家庭の家計は逼迫し、子どもにかかる教育費を少しでも節約したいと言う思いが強い。

中学入学時にかかる制服や体操服の費用は。教育長 学生服、カバン、体操服、上靴等が

教育行政

制服リユース制度の推進を

教育長：事業の推進を図っていく

あり、宇美中で44,000円、東中で46,500円、南中で59,450円。

飛賀 中学生の成長は著しく、大き目のものを買っても1年もすると身長・体重が増え着られなくなり、おいそれと買換える事は難しい。

ある自治体では、行政やPTAが中心となつて、お下りの制服や体操服を譲り合う制服リユース制度に取り組んでいて、子どもたちにも好評の様だ。この制度についてどう思うか。

教育長 大変有意義な事業だと考える。当町でも小規模ながら保護者間で取り組んでいる状況で、物を大切に再利用する意義を踏まえて事業内容を学校と協議し、推進を図っていく。

飛賀 小学校入学時に大変問題になっている小1プロブレムは、当町において発生しているのか。また学力は。

教育長 当町では発生していない。学力は全体的に向上しており、県平均を上回っている。

飛賀 中学生の不登校の状況と学力は。

教育長 2月現在、宇美中5名、東中28名、南中6名。学力は概ね県平均程度である。

飛賀 不登校の要因の一つに中1ギャップが存在するが、当町では。教育長 何名かは不登校になつているが、学校、教育相談室や家庭訪問しながら登校できるように温かく指導している。

「小1プロブレムとは」

小学校に入ったばかりの1年生が、教室で集団行動ができない状態が長く続く。これまでになかった現象。

「中1ギャップとは」

小学生から中学1年生になつたとたん、学習や生活の変化になじめず不登校になつたり、いじめが急増するという現象。

質問 町政を問う

子育て支援を

育児環境

町長：児童福祉の観点で対応

垣内 京子 議員



垣内 子育て支援の多様化は切実であり、子育て世代の支援を充実させなければ、少子化は一層進む。
「子ども・子育て新システム」の関連法案が3月2日、少子化社会対策会議で決まったが、財源をはじめ解決すべき点も多く、2015



▲元気に遊ぶ子どもたち

年創設も危惧される。町立保育園の第2子以降に対する育児休業中の保育確保は。
町長 育児休業中に、保育を実施することで、他の児童が待機になるようでは平等性に欠ける。現在、育休中の保育は行なっていない。
垣内 ファミリーサポート事業の現状は。
町長 平成23年度は2月現在で85回実施、会員数はまかせて会員67

名、お願い会員114名、重複会員35名である。講座を前・後期各5回、交流会を1回、3月に講習会を1回行なっている。
垣内 認可外保育施設の運営支援は。
町長 待機児童が10名以上の自治体が対象であり、当町は該当しないので補助を行っていない。県の改正があれば逐次実施していきたい。

指導上の安全対策は

武道教育

教育長：2年前から準備

鳴海 圭矢 議員



鳴海 中学で武道が必修となった。それなりの意義は認めるが、一部では問題点を指摘する声もある。
特に柔道については事故の多さから延期の提案もあるようである。
授業の内容、教科指導はどうか。
教育長 柔道では受身



▲武道教育地域連携指導実践発表会の様子

を主体に基本技の練習等も含んで年間14時間。その中で各学年カリキュラムを組んでいく。教科指導については研修の場に職員を積極的に参加させ、知識、技能を高めていきたい。
鳴海 道着や防具、竹刀等の必要な道具についての保護者の負担についてはどうか。
教育長 柔道に関して負担はない。剣道に関して面タオルは衛生管理の面から保護者が準備。また宇美中学校

では名前札については作るか購入か選択をお願いする。
鳴海 過去27年間で柔道事故による死亡は110人いる。決して事故を起さない徹底的な安全対策は十分か。
教育長 平成22年度・23年度、宇美中学校において武道の研究指定を受け、地域の優秀な指導者を招いて安全対策を含め研究してきた。今後その方向で行っていく。

健康宇美町 成果を上げよう

健康福祉

町長：受診率アップに努力する



西依 和彦 議員

西依 我が国の医療費は毎年一兆円増加している。厚生労働省は平成24年度、特定健康診査の目標実施率を全体で70%に設定した。目標実施率と目標人数、この分の予算は。
町長 平成24年度は65%、人数は3,964人、予算は3,706万

町長 過去の実施率は、順に27.8%、35.1%、32.2%。
西依 実施率向上のために具体的に何をしてきたか。
町長 勸奨の再通知、集団検診、医療機関での個別検診、さらに広報やホームページでも啓発している。

西依 厚生労働省は四大疾病に精神疾患を加えるため省令等の改正手続きを行っている。本町の患者数は。
町長 精神保健福祉手帳所持者は一級から三級まで合計169名。
西依 早期発見の対策は。
町長 健康福祉課で随時相談を受けている。
西依 死亡率が上昇している乳がん、子宮頸がんの検診率は。
町長 平成22年度、乳がん20.5%、子宮頸がん14.3%になっている。

西依 胃がんの97%は50歳以降に発生する。ヘリコバクターピロリ菌の検査、除菌の推進は。
町長 厚生労働省の状況をしながら検討していきたい。

[H24年度 健康診査等申し込み書]

・対象条件以外の健(検)診を申し込まれた場合は、自動的に取り消しとなります。
・健(検)診申し込みには締切日があります。
・表面も忘れずに記入してください。

1. 該当する対象者番号は何番ですか？
(詳しくは専用ハガキ横の「健康診査・がん検診」の図の表をご覧ください。)

2. 希望する受診日を○で囲んでください(1日のみ)。

健(検)診日	木	金	土	日	月
5月	10日	11日	12日	13日	14日
6月	14日	15日	16日	17日	18日
7月	12日	13日	14日	15日	16日

3. どの項目を受けますか？○で囲んでください。

健(検)診項目	健康診査	肝炎検診	胃がん	大腸がん
	肺がん	乳がん	子宮頸がん	骨粗しょう症

▲健診申込書

介護保険

町民のための介護保険 制度は実現できるのか

町長：地域包括支援センター
を役場窓口を設置



山野 芳則 議員

山野 福岡県介護保険「広域連合」は、10項目のメリットを携え成立した。域内では、どこに住もうと保険料を問わず同一の介護が受けられるとされた。
しかし、一期目でメリット論は借金をかかえて破綻。要求・声も

町長 「広域連合」は、現在33市町村で構成されている。
医師・看護師など認定審査会の専門的な委

員が確保しやすいし、構成市町村と連携を取ることにより質の高い相談、支援が提供できる。圏内では、質の高い公平な認定がなされ、サービスの提供が行われている。
第5期介護保険事業策定委員会を設置し、地域住民に対して生活圏調査を実施、住民の声を聞き、高齢者や地域の課題をより的確に把握したものと思われる。



町の重要な問題を調査・研究

総務文教常任委員会

委員長	犬塚 齊
副委員長	垣内 京子
委員	松下 弘毅
委員	櫻木 悟
委員	山野 芳則
委員	飛賀 貴夫

福岡県における学力・学習状況調査の結果報告

Q. どのような状況調査か
A. 「全国学力・学習調査」を行っていたが、東日本大震災に被災した児童の配慮等により、国としての実施を中止。福岡県独自に小学生は、国語・算数、生活状況調査、中学生は、国語・数学、生活状況調査を実施した。

Q. 調査結果は
A. 小学生は、福岡県の平均と比較し、2ポイントから6ポイント上に位置し県平均を上回っている。中学生は、県平均とほぼ同じポイントで大きな向上は見られないものの概ね学力を維持している。

税務課

町税条例の一部改正

Q. どのような町税が変わったか
A. ①軽自動車税の減免基準の拡充により、身体障害者の年齢制限の除外や精神障害者の使用に対する減免を加えた。
 ②町たばこ税率の改正により、宇美町に入るたばこ税は、千本につき644円値上げし、5,262円となり、年間約2億円の税収となる。
 ③町民税は、平成26年度から35年度までの個人町民税に限り均等割りを500円加算し、3,500円とする。

社会教育課

中央公民館条例の一部改正

Q. 公民館運営審議会の設置に関する規定の削除に伴いなせ審議会が廃止されたか。
A. 公民館活動や運営については、社会教育委員の会議において、一元化して、事業の推進を図るため。

宇美町総合スポーツ公園 第三種公認陸上競技場の更新について

Q. なぜ公認の更新申請を行わなかったのか
A. 公認を受けるには、工事費、用具購入費など約2億円程かかり、協議した結果、申請を行わない事にした。

総務課

契約規則の一部改正

Q. どのような変更か
A. 130万円以上の公共事業について、請負業者からの請求があった場合、準備資金として支払い率を100分の30から100分の40に変更する。

町マイクロバスの貸出

Q. 貸し出しするバスは
A. マイクロバス26人乗りオートマ車1台。

借りる方法は

A. 公務に支障がない範囲において、町民の公共的活動を支援するため無料貸し出しをする。(但し、燃料代は実費負担)

行政区は使用日の3か月前の1日から、公共的団体等は2か月前の10日から、総務課に申し込む。



▲ 26人乗りマイクロバス

Q. 国の状況は

A. 国は以前から4割となっている。

Q. 改正の理由は

A. 現在の景気状況から業者が資材購入時の費用負担の軽減が必要と判断したため。



委員会報告

建設厚生常任委員会

委員長	藤木 匠
副委員長	西依 和彦
委員	岸本 光男
委員	藤野 莞嗣
委員	中市 和博
委員	古賀ひろ子
委員	鳴海 圭矢

健康福祉課

宇美町地域包括支援センターを開設

これまで久山町に設置されていた粕屋支部地域包括支援センターが、各町に設置される。

Q. 設置の目的は
A. 地域住民の心身の健康保持、生活の安定のために必要な援助を行い、保健・医療・福祉の向上と増進のため包括的に支援すること。

Q. 職員の配置は
A. 保健師、社会福祉士、主任ケアマネージャー等が、それぞれの専門性を活かしながらチームでみなさんを支援する。

介護保険料改定

Q. 対象者は
A. 平成23年3月末現在の第1号被保険者が6,952人、高齢化率は18.2%、介護保険の認定者は1,022人、認定率は14.7%である。

福岡県介護保険広域連合より、平成24年度から平成26年度までの第5期の介護保険料が示され、宇美町は、保険料の基本額が月額4,872円に設定され、現行の4,700円から172円の負担増となる。

Q. 介護保険料の上昇要因は
A. 高齢化の進展に伴う自然増、第1号被保険者負担割合が20%から21%に増、介護報酬引き上げによる影響、施設整備による増など。

Q. 介護保険料の抑制要因は
A. 介護給付費準備基金、財政安定化基金、財政調整基金の取り崩し、保険料段階の基準所得額が200万円から190万円になった。

Q. グループ別保険料の算定基礎は
A. 平成21年度、22年度の実績による高齢者一人当たりの給付費は、33市町村のうち宇美町は24番目、Bグループに位置している。

住民課

印鑑登録証を磁気カードに

自動交付機の稼働率向上、経費節減を図るために磁気カードを印鑑登録証として交付する。年間1,700件程度のカードの普及を見込んでいる。

Q. 今使っているカードは
A. 住基カードは引き続き使用できる。

平成24年度ジェネリック医薬品の軽減割合通知送付

被保険者に対して新薬とジェネリック医薬品を比較した医療費の差額、自己負担の差額を通知して薬剤費の節減を図る。

Q. ジェネリック医薬品とは何か
A. 製造の特許権の期限(約20年)が切れた医薬品。

Q. 周知はどのように

A. 6月の広報、ホームページで知らせる。

子育て支援課

平成24年度保育園入所

Q. 申し込み状況と待機児童は
A. 4月1日定員600名に対して632名の申込みを想定している。

ゼロ歳から2歳児の低年齢の申込みが非常に多いのが特徴。待機児童を出さないように保育士の確保に努める。

宇美東小学校 学童保育所整備事業

当初平成23年度、工事完成を予定していたが県補助金の関係で、3月2日から5月10日の工期で着工される。



▲宇美東小学校学童保育所の改築



◇発行・福岡県宇美町議会
◇編集・議会広報特別委員会
◇発行日・平成24年5月15日

◇印刷・(株)四ヶ所

〒811-2192 福岡県糟屋郡宇美町宇美5丁目1番1号
TEL 092-934-2248 FAX 092-933-2281
E-Mail gikai@town.umi.lg.jp

みんなの広場

かぐら 「宇美神楽」

宇美八幡宮の境内は、樹齢2000年を誇る雄大な大楠が新緑にまぶしくはえ、笛・太鼓の音が鳴り響き渡っています。

この宇美神楽は、明治34年に宮司並びに氏子有志により再興され、昭和48年11月には、福岡県無形民俗文化財の指定を受け、今年、再興110周年を迎えた歴史が深い神楽です。

座員16人で構成しており、伝承ある文化財を継続するため毎月1日社務所に集まり、舞い方の資質と技術の向上をめざして練習に励んでいます。

宇美八幡宮境内神楽殿において、春の子安祭・秋の放生会への奉納、5月の町民文化のつどいに参加、また11月には、東区奈多志式神社(早魚神事)へ毎年奉納しています。

笛の音、太鼓の音と共にその素朴典雅な演技の中に語られる数々の歌、口上は遠い昔の神話、神々の御事跡がのべられており、多くの方が鑑賞に訪れます。



▲4月22日、神楽奉納が行われた

議会だよりの 掲載写真 募集中!



●テーマ

まちで見かけたステキな風景、心温まる情景、紹介したい催しなど。

※必ず被写体本人の承諾を得てください。
※詳しいことは、議会事務局にお問い合わせ下さい。

議会からのお知らせ

議会を傍聴しませんか!

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例議会が開かれます。
複雑な手続きは必要ありません。
役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。
次回の定例議会は、6月11日に開会予定です。

※ 詳しくは宇美町議会事務局(TEL092-934-2248)までお問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局のメールアドレスです。gikai@town.umi.lg.jp